

文化財を火災から守るために

文化財防火デーの一月二十六日、峰寺山西光院で消防訓練が行われました。昭和二十四年のこの日、法隆寺金堂壁画を焼失したことを教訓に、火災などから文化財を守ろうと行われているものです。

訓練は、西光院本堂南側山林より出火し、強風に煽られ本堂や立木觀音菩薩像

への延焼拡大の恐れが出たという想定のもと、八郷消防署や町消防団などの関係者百人あまりが参加。通報、中継、火災防ぎよ、応急救護の訓練を実施しました。

なお、三月一日から春の全国火災予防運動が始まります。火の元には十分なご用心をお願いします。

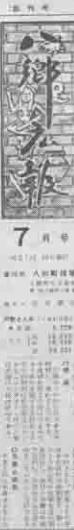


広報「やさと」

八郷町の歩みと共に500号

広報「やさと」が今月で500号になりました。創刊号

発行から現在までの道のりをたどってみました。



昭和30年7月創刊号・タブロイド版

力合わせ町の建設

昭和二十年一月、町村合併によって八郷町が誕生しました。それより半年遅れて八郷広報の発行がはじまりました。当時新八郷町は旧町村の負債を引き継ぎ財政的に苦しい中で、新しい八郷町建設に取りかかりました。そうした状況で町民との合意や協力を得るために、町からの情報をお知らせする唯一の手段として、広報の役割は大きかつたのではないかでしょうか。

合併10周年の記念パレード



オリンピックが東京で

オリンピック開催を前に東京では道路や鉄道の建設工事が続いていました。

茨城県では鹿島臨海工業地帯の開発という大プロジェクトがすすめられていました。町では、基幹産業である農業振興を図るための構造改善事業にとりかかり土地基盤整備がはじめました。また、旧町村ごとにあった中学校の統合をすすめていました。



合併して最初の大事業・八郷高校開校

広報バツクナンバー 町のおもな出来事

(30年1月) 1町7村が合併し八郷町としてスタート。

(2月) 町長に大槻忠夫氏就任。

20号 (32年4月) 八郷高校が開校。

30号 (33年3月) 片野の大火。

40号 (34年2月) 町長に関野信平氏。

62号 (35年11月) 蹴進する八郷の象徴新築なる役場序舎。

82号 (37年5月) 町最初の簡易水道完成小幡十三塚28戸に給水。

88号 (37年11月) 老人大学で第1回卒業式。

91号 (38年2月) 吉田次郎氏町長就任。

106号 (39年5月) 老人センター完成。

109号 (39年9月) 統合南中校舎完成。

115号 (40年2月) 7農協合併、八郷町農業協同組合が発足。

125号 (40年12月) 合併10周年記念式典

140号 (42年3月) 統合柿岡中校舎完成。

154号 (43年3月) 統合有明中校舎完成。

166号 (44年4月) 給食センターでの学校給食が始まる。

188号 (46年2月) 関野信平氏町長就任。

198号 (46年12月) 第1回産業文化祭開催。畜産共進会などが開かれる。

206号 (47年8月) 下青柳田園都市建設靈園完成し事業完了。

210号 (47年12月) ゴミ収集車が月1回巡回。収集業務開始。



昭和63年10月400号 A 4版



昭和47年2月200号 タブロイド版

町では農業の振興、教育施設の整備に力が注がれ木造校舎の改築や屋体建設がすすめられました。さらに、総合運動公園や中央公民館の整備などもすすめられ生涯学習・社会体育振興のための施設が整いました。昭和六十年には科学万博の開催に合わせバラの楽園フラワーパークが開園、観光の拠点施設として現在も賑わいをみせています。

新庁舎・トンネル化の実現

昭和から平成の時代に入りました。

町は平成四年に都市計画区域の指定を受け、自然を守りながら都市の利便性を備えたまちづくりをめざしてきました。平成七年には役場新庁舎での業務が始まり、行政サービス向上へ大きく進展しました。また上曾峰・朝日峰のトンネル化が現実的に動きだしました。

次の節目の六〇〇号は二〇〇五年、町はどのような姿になつているでしょう。



八郷農協・小桜農協が合併



花き振興と観光の拠点フラワーパーク 広域消防八郷分署でスタート

観光農業が本格化

四十七年一月、広報は二〇〇号になりました。四十八年には第一次オイルショックで日本経済は大きく揺れ動きました。町では、田園都市構想に沿った農村生活環境の整備が下青柳集落ですすめられました。一方自然休養村事業がすすめられ、果樹園や休養村センターなどを整備、観光農業の取り組みが本格的に始まりました。

科学万博とフラワーパーク

町では農業の振興、教育施設の整備に力が注がれ木造校舎の改築や屋体建設がすすめられました。さらに、総合運動公園や中央公民館の整備などもすすめられ生涯学習・社会体育振興のための施設が整いました。昭和六十年には科学万博の開催に合わせバラの楽園フラワーパークが開園、観光の拠点施設として現在も賑わいをみせています。

214号 (48年4月) 町に救急車、応急業務が充実。

219号 (48年9月) 統合柿岡小校舎完成。

229号 (49年7月) 7月10日オープン国民宿舎「つくばね」。

234号 (49年12月) 合併20周年を迎える。

236号 (50年2月) 岩本佳之氏町長就任。

249号 (51年3月) 新治地方環境衛生組合じん芥焼却場4月から操業開始。

264号 (52年7月) 広域消防業務開始。

280号 (53年9月) 総合運動公園ブール完成9月15日ブール開き。

329号 (57年11月) 中央公民館が完成。

332号 (58年2月) 町長に中村謙一氏。

355号 (60年1月) 合併30周年を迎えた八郷町。

360号 (60年6月) 茨城県フラワーパーク開園。

370号 (61年4月) 統合恋瀬小校舎完成。

394号 (63年4月) 中央浄水場完成。

401号 (11月) 八郷農協と小桜農協が合併、新生八郷町農協スタート。

428号 (平成3年2月) 町長に桜井盾夫氏就任。

447号 (4年9月) 快適な町づくりに9月1日から都市計画区域に。

477号 (7年3月) 2月22日新庁舎落成・合併40周年記念式典を挙行。

479号 (5月) 東成井地区農業集落排水施設4月から供用開始。

487号 (8年1月) 保健センターを中心

に健康なまちづくり。

495号 (9月) 町長に関野和夫氏就任、新町政がスタート。

広報「やさと」へ私たちのひとこと

読者の中から五人に聞きました

小原初美さん(35)
大字柿岡



新しい事業 PRに工夫を

町外から嫁いできましたので、

八郷町のことを知るため情報源として広報を読んでいました。

子どもを育てていて気がついた遊び場のことや、このようにしたらしいのにという気持ちをひとつ欄に投稿してきました。せっか

く新しく始まる事業もちょっとしたお知らせなどは見過ごしてしまってることがあります。詳しい内容などのPRに工夫も大事ではないでしょうか。

これからお願いしたいことは、ボランティア活動に興味がありますので、いくつの団体がどのように活動をしているのかなどをもうと知らせていただければ、ボランティアの理解も深まると思います。

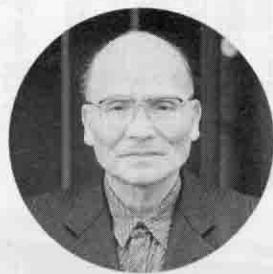
広報「やさと」は、昭和三十年七月に創刊号を発行以来四十一年八ヶ月、毎月発行を重ねて今月号で五〇〇号になりました。八郷町の誕生から遅れること半年、それから町の歩みと共にみなさんの元へ町の情報を伝える役目を果たしてきました。時代と共に形は変わってきたが、広報の果たす役割は変わりません。みなさんから広報に寄せられる励ましのお便りやご意見、また、身近な話題の情報などをいたたくことで、「関心をもつて読んでいただきたい」という感触を得、それを支えにして歴代担当者は紙面の編集に努めてまいりました。

広く読まれる広報 有効に活用

現在地区公民館の主事という立場で、地域の生涯学習活動のお手伝いをしています。他の地区館も同様でしょうが、いろいろな計画をもつて活発に活動をすすめているところです。そのなかで考えることは、いろいろなグループの活

動などが、限られた年代の仲間といふ年齢層の方に参加していただくことが長く継続して行くためには大事だと思います。そういうこと

岡崎和雄さん(70)
大字下林



これまで、広報クイズやみんなの広場のイラストコーナー、やさと文芸などに毎月熱心に応募されてきたみなさん、また、よりよい町になつてほしいという真剣な思いをはがきに託し、私もひとこと欄に投稿してくださった方々には心から感謝し、なおこれからもふるつて応募くださるようお願いします。みなさんからいたたく作品やご意見はすべて掲載したいところですが、限られたスペースに収めなければならぬという事情もあり、選ばせていただき掲載してきました。できるだけ多くの方の作品などを掲載するよう今後とも努力していきたいと考えています。

今回五〇〇号という記念にあたり、読者のみなさんから広報へのひととことをいただきました。みなさんのひとととを大切に、これからもみなさんと町をつなぐ大事なパイプの役目を果たしていきたいと思います。

みなさんのひとこと大切に

萩原志づさん (67)

大字月岡



楽しく読み学ぶ 広報紙を

毎月届く広報は大事につづつてとておきます。私は時節の花や植物のイラストを書いたり、そこにひとこと加えたりして広報に送っていますが、絵は習ったわけでもなく全くの自己流といったところです。絵は色付けしますが、カ

とは、知識を豊かにするという気持ちで町の広報紙も読んでいます。が、より多くの人が目にして読んでみようという気持ちにさせるアイデアも大切なではないでしょうか。八郷町は広く、多くの人たちがいろいろな活動をしていくので、材料は豊富だと思います。これら先も広報紙は続いていくでしょうが、たくさん的人に読まれる広報づくりに期待します。

読む気にさせる

紙面作りに期待

広報は毎月来るのを楽しみにして欠かさず読んでいます。お知らせなどのなかで行事が終わってしまってから回ってきたことなどがありましたので、そういう点は気をつけたましいと思います。私は、いろいろなことを知るこ

入江 勇さん (63)
大字大増



町内の地名 特集の企画に

倉田幸子さん (40)
大字東成井

広報紙ではカレンダーの中にいろいろなものが一目でわかるように載っているのは見やすく便利だと思います。

これから企画への希望として、八郷町内の地名をどういう形

かで特集してもらえばと思います。むずかしい読み方などがある私を含めて分からぬ方が多いのではないかでしょうか。もう一つ

学校を回っている外国人の英語指導助手について、活動しているようですが分からないと思いますので、ワンドポイントレッスンなどを通じてみなさんへ紹介するような企画を考えみてはどうでしょうか。

教育委員選任については、現在教育委員会委員長の瀧田照江氏 (66)、同委員の潮田左四郎氏 (71) が、一月三十一日をもって任期満了になるため、両氏の再任について議会の同意を求めました。それぞれ審議の結果満場一致で同意を得ました。

瀧田氏は、平成元年二月に教育委員に任命され、二期八年間

勤め、その間平成四年十一月から委員長の職にありました。まことに開かれました。提出された案件は、一般会計予算補正の議案一件、教育委員選任同意案件が一件ありましたが、すべて原案のとおり可決されました。

一般会計予算の補正是歳入歳出それぞれ六九五万四千円を追加、総額は九七億一三万八千円になりました。

教育委員選任については、現

在教育委員会委員長の瀧田照江氏 (66)、同委員の潮田左四郎氏 (71) が、一月三十一日をもって任期満了になるため、両氏の再任について議会の同意を求めました。それぞれ審議の結果満場一致で同意を得ました。

瀧田氏は、平成元年二月に教育委員に任命され、二期八年間

勤め、その間平成四年十一月から委員長の職にありました。まことに開かれ、新委員長に鈴木重喜氏が、委員長職務代理者に瀧田照江氏が選ばされました。

※一月号の組合議員の紹介で、
【湖北環境衛生組合】山田保・

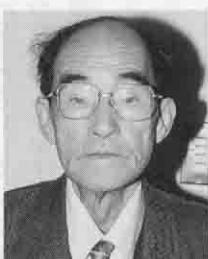
吉川勇 (敬称略) が漏れていました。お詫びして追加します。

臨時議会

町教育委員 瀧田氏・潮田氏選任に同意



瀧田照江氏



潮田左四郎氏

オアシス運動作文入選作品

最優秀作品



うれしい一言

柿岡小学校五年 高橋由香里

わたしの家には、八十五歳のひいおばあちゃんがいます。そのひいおばあちゃんは、自分で歩いたり食べ物を食べたりすることができません。最近は、何を言つているのか言葉も分からなくなつてしましました。

ひいおばあちゃんの世話は、毎日、おばあちゃんがします。おむつをとりかえたり、ご飯を準備したりと、いつもいそがしそうです。

話は二十年ほど前にさかのぼり、組内のある方のお葬式のあったときのことです。昼食をいただき一段落したので、庭の片隅でお昼休みをしていると、一人のおばあさんが香典を届け、お返しに四キロ詰めの砂糖と四合瓶を受け取りました。あの当時は砂糖のお返しが多かつたのです。おばあさんはいかにも困った様子でした。無理もありません。片手には杖を持つているのですから。私は「おばあちゃん風呂敷に包んで背負つた方が楽ですよ」と言つて背負わせて上げました。「これはこれは何處

わたしは、何かできることはないかと考えました。そこで思つたことは、ひいおばあちゃんに話しかけたり、水とうに水が入つているかどうか確かめたりすることでした。そうすれば、ひいおばあちゃんもきっと元気になると思つたからです。

次の日、わたしは学校から帰ると、さつそく、ひいおばあちゃんの部屋に行きました。わたしは、

ひいおばあちゃんの世話を、毎日、おばあちゃんがします。おむつをとりかえたり、ご飯を準備したりと、いつもいそがしそうです。

話は二十年ほど前にさかのぼり、組内のある方のお葬式のあったときのことです。昼食をいただき一段落したので、庭の片隅でお昼休みをしていると、一人のおばあさんが香典を届け、お返しに四キロ詰めの砂糖と四合瓶を受け取りました。あの当時は砂糖のお返しが多かつたのです。おばあさんはいかにも困った様子でした。無理もありません。片手には杖を持つているのですから。私は「おばあちゃん風呂敷に包んで背負つた方が楽ですよ」と言つて背負わせて上げました。「これはこれは何處

ひいおばあちゃんに、家族の様子や学校であつたことなど思いつくかぎり話しました。

けれど、ひいおばあちゃんは何も言つてくれないし、返事もしてくれなくて、ただ目だけでわたしを見ているようでした。

わたしは、がつかりましたが、まだ初日だし、何回も話しかければ、そのうち、楽しんで聞いてくれると信じて、次の日も、その次

の日も話しかきました。何度も話しかけました。何度話しかけても何も言つてくれません。わたしは、なんだかめんどくさくなつて、次の日からは、水を確かめるだけになりました。いつの間にか、ひいおばあちゃんの部屋にいくことさえもわすれてしまい

し誰も自発的に申し出る方もないからしく、学校の近くでということで、私が生徒さんと一緒に「ベニリナ」の種子を蒔きました。一通り終り、もう一クラスの生徒さんと別の畑に種子を蒔きました。そのクラスは三名でした。全部終つて帰ろうとした時、つまづいて転びそうになり、持っていた鍬を投げ出してしまいました。するとその一人の生徒さんが、急いでかけより「おばあちゃん大丈夫気をつけてね」と言つて、落とした鍬を拾つてくださいました。ご

お方か分かりませんがご親切に折あのおばあさんを思い出します。そして、いつしか二十年の歳月は流れ、私もおおのばあさんの年頃となりました。実は先日小学生の孫が生活科で秋野菜の種子をお札をのべられて、私の方こそお札の蒔き方の実習をするので、誰か忘れをする現在の私ですが、あの教えていただきたいと、担任の先生より、お話をありました。しか

ました。

四・五日たつて、わたしは、ふと、ひいおばあちゃんの部屋にい

くことを思いだしました。いそいそと調べると、一ときも入つてま

せん。わたしは、あわてて水をく

みにいきました。心の中で、「早く様子をみてあげればよかった」と、自分自身を責めていました。

水をひいおばあちゃんの所へ持つて行くと、ひいおばあちゃんは、よほどのことがわいていたらしくとてもおいしそうに飲んで、じつと、わたしのことを見つめました。

そして、本当に短く小さな声で、「ありがとうございます」と、言つてくれた

のです。わたしは、なみだが出そ

うにうれしくなりました。たつた

その一言で、今までやつていたこ

とのすべてが、むだではなかつた

んだなどしみじみ思えるのでした。

今でも、わたしは、ひいおばあちゃんの部屋に行きます。あいか

わらず、何も答えてくれませんが、あの日聞いた「ありがとうございます」の

言が心の支えになつて続けられました。おばあちゃんの「ありがとうございます」と少しでも心が通じ合えたよう

に思えるのです。ひいおばあちゃんの心がわたしにもつと聞いてくれるといいな。

ですよ」とその生徒さんにお札をいいました。そして、その立派な身体とやさしい心とを伸ばしていただけください。と、心の中でつぶやきながらすがすがしい気持ちで帰宅しました。

歴史は繰り返す

小見柘植美佐子

優秀作品

お方か分かりませんがご親切にどうもありがとうございます」と何べんも繰り返して帰つて行きました。こんな些細なことで、丁寧にお札をのべられて、私の方こそお札の蒔き方の実習をするので、誰か恐縮してしまいました。ひどく物忘れをする現在の私ですが、あの教えていただきたいと、担任の先生より、お話をありました。しか

お方か分かりませんがご親切にどうもありがとうございます」と何べんも繰り返して帰つて行きました。こんな些細なことで、丁寧にお札をのべられて、私の方こそお札の蒔き方の実習をするので、誰か恐縮してしまいました。ひどく物

忘れをする現在の私ですが、あの教えていただきたいと、担任の先生より、お話をありました。しか





優秀作品

あいさつのなぞ

小幡小学校二年 さくらいひでまさ

朝、登校はんてなんて行くと、

おばさんは、自てん車にのつて、

近くのつとめ先に行くのでしょか。いつも、きまつた時間に会い

ます。朝のまぶしい光が自てん車をでらし、おばさんがぼくたちのよこを通りすぎること、ぼくが、「おはようございます」と言つたら、おばさんは、知らん顔をして、行つてしましました。先生に「名

てるだけです。ぼくも、その犬の目を見て「ようお、おはよう」とそばまで行きます。そつすると、「ウーッ、ワン」と太いしっぽをふりふり、こたえてくれます。

朝、一人目は犬です。犬はふくらとしらしば犬です。この犬は、女の人人が来ると下がつてほえ、男の人が来ると、ただじつと見つめ

てました。朝のさわやかな元氣いっぱいにあいさつをして、くれます。おじさんは朝のさわやかな元氣いっぱいにあいさつをして、くれます。

四人目は、せおくんです。「おはよう、せおくん」「おはよう、ひでちゃん」ぼくとせおくんは、やまびこのように朝のあいさつができるようになつたのですね。もちろん、ぼくとせおくんと

（7）

なぜあの時、この一言が言いだせなかつたのだろうか。

あの時、今から二年前のことだ。中学校に入学したばかりの私は、毎日が楽しくてしようがなかつた。バレーボールでの練習も、友達とのおしゃべりも、たわいもないことなのかもしれないけれど、一つ一つがとても楽しくて、こんな毎日がずっと続けばいいなと思つていた。

ところが、三学期、仲の良かつたクラスメートの男子A君が、私を無視し始めたのだ。原因が何な

た。クラスメートの女子は、悩んだ。A君にはさつぱり分からなかつた。

「早く謝れよ」とでも

言つた。A君の表情は、

このままでいたくないし…。

結局、放課後、A君はいやいやながら来たようなそぶりで私の前に立つた。「早く謝れよ」とでも

（7）



優秀作品

「ごめんね」は心の底から出る言葉

有明中学校三年 藤井 優子

でいる私にこう言つた。「何かわからないけど、藤井ちゃんが謝れば許すらしいよ」私は何だかすつきりしなかつた。だつて原因もわからないのに謝るなんて、でも、

とこのままかもしれない。でも、A君にぬいぐるみをくれたこともあつたね。このまま仲の良い友達として一年間過ごせると思っていたのに。誰とも嫌な思い出をつづつ去りなくなつたのに。

私の転校は、もう一年も前から決まつていた。お父さんの実家にもうすぐ引っこことになつたのだ。A君に会えたら、こう言うだろう。

「あの時、何をおこつていたの。

朝、一人目は犬です。犬はふくらとしらしば犬です。この犬は、女の人人が来ると下がつてほえ、男の人が来ると、ただじつと見つめ

てました。朝のさわやかな元氣いっぱいにあいさつをして、くれます。おじさんは朝のさわやかな元氣いっぱいにあいさつをして、くれます。

三人目は、店のおじさんです。おじさんは朝のさわやかな元氣いっぱいにあいさつをして、くれます。おじさんは朝のさわやかな元氣いっぱいにあいさつをして、くれます。

（7）

家に帰つてから、今までのこと振り返つてみた。社会科学習で

あなたがいたんだよ。今になつて考

えると、何となく分かるような気がする。私にとって「ごめんなさい」という言葉は、單なるあいさつ言葉ではなかつたのだ。それは、口から出るのではなく、納得して心の底から出るものだつたのだ。

だから、原因がわからなかつたあ

の時は、言葉にならなかつたのだ。あれから二年。私の心にも友達の気持ちをくみとれる余裕が生ま

れてきたようになつた。もし、今、A君に会えたら、こう言うだろう。

「あの時、何をおこつていたの。

（7）

シリーズ 元気はつらつわらの先生

(27)

心静かに空手と焼き物

今月は、小幡小学校三年一組担任の久野好子先生を訪ねました。



久野好子先生

のびのびと生活している子どもたちを見つめながら先生は「お互いになれ合いになつて、見えなくなることなどもあるので、話し合いを大事にしながら相互に理解をし、いけないことはいけないと分別がつけられるようになつてもらいたい」として、「自分自身はいつも元気に頑張っていますが、つねに子どもたちに近い存在でいたい」と話していました。

テレビっ子としてテレビなどでおおいに影響を受けて育った先生は将来女優を夢見ていたそうですが、運動の教師をしていたお母さんは、運動や遊びに夢中、高校、大学と空手で心身を鍛えてきました。

スポーツは何でも好きという活発な先生にも意外に落ち着いた趣味があります。焼き物を集めたり、地元で開かれる陶芸講座などに休みを利用して参加したりします。

笠間市にお住まいでですので、小幡小学校に勤務して四年、恵まれた環境の中で、協力を惜しまない父母の皆さんに見守られて、



小幡小学校3年1組のみなさん

も親子で参加できたり、参加しやすい催しものなどがもつとあってもいいのでは」という希望でした。子どもたちへのインタビューを紹介します。

Q 先生のこんなところがいいな
A おでこが広くて美人でやさしくて楽しい。でもときどきこわい。

Q 先生はどんなことに厳しい?
A 勉強は厳しい。また、授業中の姿勢が悪いときや掃除をちゃんとやらないとき。忘れ物などにも。

Q 先生の失敗談などは?
A 本を読んでいてわからんをかわいい人などと言つて自分で大笑いしてしまう。

Q クラスの目標や守つてやつて行こうといつことは?
A 体育の時間などはみんなで協力することやけんかをしないで仲良く勉強すること。

Q 先生にぜひお願いしたこと?
A 結婚式に招待してほしいので私たちが卒業する前にお手を探してください。

一月二十七日優良農業後継者の表彰式が行われました。この表彰は町農政活動推進本部が主体になって毎年行っているもので今年十八回目になります。

経済全体が不況のなかで混迷を続けていますが、農業の現状も対外経済関係の影響で、特に厳しい環境にあります。そのなかで、農業に真剣に取り組んでいる若い後継者の力は、町の農業を将来にわたって守つて行くためには不可欠です。農政活動推進本部では、こうした若い後継者を育成するために、各地区の農業委員のみなさんから優れた後継者を推薦いただき、審査

会を行い表彰者を決めています。今回次の四人が受賞されました。みなさんそれぞれにこれから活躍が期待されます。

▽三輪 正 (37) 小山田 水稻・
葉たばこ栽培
▽井川廣行 (39) 小屋 水稻・
養鶏
▽坂川伸一 (28) 柴間 水稻・
葉たばこ栽培
▽久保田貴子 (29) 山崎 水稻・
葉たばこ栽培

(敬称略)

なお、受賞されたみなさんの農業に取り組むようすなどは、来月号からシリーズで紹介する予定です。

若い活力に期待

優良農業後継者を表彰



受賞者、前列左より2人目から久保田さん、坂川さん、三輪さん、井川さん

差別のない社会をめざして (3)

解放令と解放のあゆみ

明治の解放令

明治政府は、えた・非人の身分を解放するため、明治四年（一八七一年）に「えた・非人の呼び方をやめ、今後身分職業共に平民と同じである」という太政官布告を出しました。この布告を「解放令」といいます。

しかし、この解放令は、えた・非人という呼び方を法律によって制度上廃止しただけで、部落の人たちの生活を向上させ、差別を解消するための手立ては何ひとつ講じられませんでした。

明治五年（一八七二年）につくられた「王申戸籍」には、「旧えた」とか「新平民、雜業」というように朱で記載され、平民より一段下の位置づけを明確にしました。この戸籍は、つい最近（昭和四三年）まで使われ、特に軍隊や、戦後の就職、結婚などに悪用されました。部落の人たちを苦しめてきました。このように、政府は形式的な身分解放令を出したにすぎず、反面では租税負担を課し、つづいて兵役・教育の義務をも負わせました。解放令が部落の人々に与えたものは、国民としての実際の権利だけ

ではなく、重い義務を負わせることとなりました。

解放令と被差別部落のかかわり

明治維新によつて農民には土地の私有制度が確立され、そのほかの人々にも仕事を続けていくようになりました。このように、それぞれ新しい社会に出発するため、最も重要な経済的基礎となる条件が与えられましたが、部落の人たちは、何も与えられませんでした。それどころか、従来の特權であつた皮革産業さえも奪われてしましました。部落は経済的に著しい困窮に陥りました。

明治の解放令が「身分、職業とともに、平民同様たるべき事」に対し、部落の人たちを産業、職業から疎外し、経済的に苦境においやり全く手立てを講じませんでした。そこに「貧困が差別を生み、また差別が貧困を生む」という悪循環をつくったのです。

全国水平社の結成

各地から解放を願う部落の代表が三日、京都岡崎の公会堂に、全国

集まり、「全国水平社創立大会」が開かれました。この大会では、「全国水平社宣言」が読み上げられました。「人の世に熱あれ、人間に光りあれ」という言葉で結ばれていたが如きの宣言は、まさに長い間いたげられてきた部落の人たちの解放の意気込みなのです。そ

してこれはわが国における最初の基本的な人権尊重宣言であるといつてよいでしょう。

水平社創立の感激は、またたく間に全国に広がっていきました。水平社の運動は、部落の人々の自觉を高めるとともに、団結力の大いことを部落の人々にさせ、また、世間の人たち、部落の人々に対する偏見や差別を改めさせるために大きな働きをしてきました。

水平社の運動は、部落の人々の自觉を高めるとともに、団結力の大いことを部落の人々にさせ、また、世間の人たち、部落の人々に対する偏見や差別を改めさせるために大きな働きをしてきました。

花と緑の樂園
茨城県 フラワーパーク
園芸教室
**春の代表的な草花
プリムラ**



置き場所は低温には割合強いが光線不足に弱いので、冬から春にかけては、できるだけ日光の当る部屋に置いた方がよいでしょう。冬でも暖かい日は、軒下に出し、外気や日光に当てるなります。五月に入れば外に出します。夏でも暖かい日は、軒下に出し、外気や日光に当てるなります。夏には半日陰の涼しい場所で管理します。

水切れすると葉がしおれ易いので、与えるときは鉢底から水が流れ出るまで与えます。水やりは病気予防のため、葉や茎に根強く残されている不合理や偏見を見ぬき、自分が何をすべきかを考え行動していくときに、はじめで同和問題が国民的課題となり、差別解消へつながっていくのです。

花後、花壇に植え込んでしまふと夏越しも可能です。できれば、夏半日陰になるような場所に植えた方がよいでしょう。

茨城県フラワーパーク

八郷の住まい探訪

(2)

佐久良東雄生家

この佐久良東雄先生のご生家は、昭和十九年三月七日に国の史跡に指定されました。わが国の発展にそのものの歴史的变化を知る上で最もまことに貴重な文化遺産と言えます。建物の歴史的変遷を知るために貴重な文化遺産と言えます。建物の歴史的変遷を知るために貴重な文化遺産と言えます。

この佐久良東雄先生のご生家は、昭和十九年三月七日に国の史跡に指定されました。わが国の発展にそのものの歴史的变化を知る上で最もまことに貴重な文化遺産と言えます。建物の歴史的変遷を知るために貴重な文化遺産と言えます。建物の歴史的変遷を知るために貴重な文化遺産と言えます。

右または左に寄せられます。障子も同様です。いずれにしても外光は一間分のうち半分だけ取り込める訳ですね。

こうなる前の時代はどうであったのでしょうか。

「あがりはな」の板間写真では、中央部一間分については、敷居が腰よりも少し高い位置にあります。その中敷居の下部は土壁か板壁です。

従つて外光はかなりの量がさえぎられてしまいます。更には、その左手一間分、すなわち「ざしき」部分の建具は、所謂「半戸」形式でした。半間分は土壁か板壁、その背面の鶴居・敷居には二本溝が掘られ、一本の板戸、一本の障子が引き込まれます。これでは常に外光の半分はさえぎられてしまう。この東雄生家の主屋が建つ前までの古民家の姿はそうだったのです。正面の左手、すなわち座敷部分の建具をご覧ください。柱が一間毎に立ち、それぞれの柱間に半分に板戸と障子が見えます。これが所謂「三本溝」と称するものです。鶴居・敷居とも溝が三本あり、表側の二本には引違の板戸があり、表側の二本には障子一枚が建っています。板戸は必要性によって



南面より見た佐久良東雄生家

「おねしょ」の話

石岡市医師会病院

小児科 松本由美医師

一般に五歳以上の夜間のおねしょを夜尿症としていますが、

こどもの膀胱は小さく八~十時間も排尿しないことは難しく、あくまで便宜的なもので

す。三から五歳になると体の機能も発達してきて夜のおむつもだいたいはずれていますが、実際には非常に個人差があり五歳過ぎてもかなりの子に夜尿がみられます。(七歳 五一~一〇%)。

さてこの次の建具発達の段階は、雨戸の出現です。柱の外側に一本

溝の鳴居・敷居を取り付けて雨戸を通すことになります。こうすれば全部を障子にすることができますね。室内の明るさに目を見張つ

十二歳 三〇%)。

夜尿がみられなくなるために

は、膀胱の容量が大きくなつて一晩もつようになるか、夜間に作られる尿の量が多すぎないよ

うにするかが大切です。また、夜尿症はその状態から一次性と二次性に分類されることもあります。

一次性的夜尿症は乳児期から引き続々夜尿をいい、二次性とは幼児期から学童期にかけます。

性と寝もやれず夜明け近くになつて少なくとも一年以上にわたつて夜尿が消失したにもかかわらず、何らかの原因で再び夜尿をみる場合をいいます。一次性的

夜尿症は夜尿の約八〇%を占め

ています。これは発達的なもので病的なものではありません。年齢とともに少くなり、中学生を過ぎるとほとんどみられなくなります。

二次性的夜尿症は夜尿の一〇~二〇%で、下に赤ちゃんが生まれたなどの精神的不安や緊張によると退行反応が原因と考えられます。

一次性的夜尿でも、周囲の取り扱いによっては情緒不安をもたらし、

二次的に夜尿が固定化して長引くこともあります。

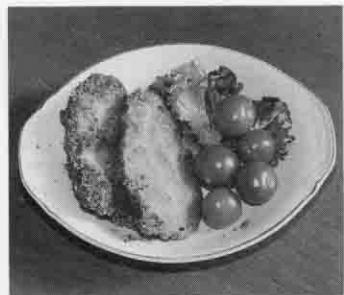
いずれにせよ夜尿症対策の三原則は、あせらず、おこらず、おこさず(夜間に強制覚醒させると睡眠リズムが乱れ、尿をつくるのを抑えるホルモンが分泌しにくくなります)です。また、夜尿を防ぐことからますます離れてしまします)です。また、

夜間の尿浸透圧などを測定することによって、夜間の尿量が多いのが問題なのか、それとも他に問題があるのかなどを判断し、その子に適した生活指導や投薬を行うこともできますので、小児科などへ相談されるのも良いでしょう。



わたしの手料理

豚ヒレ肉の
チーズパン粉揚げ



食生活改善推進員 藤代登喜子（小山田）

[材料] (4人分)

豚ヒレ肉 200g 塩・こしょう・しょうゆ各少量 生パン粉・サラダ油各適量 粉チーズ大さじ6 ミニトマト適量 レタス少量 A [卵大2個 オリーブ油(サラダ油でもよい) 小さじ2 粉チーズ大さじ6 塩・こしょう各少量]

[作り方]

①豚肉は端から1cm厚さに切り、肉たたきでたたいて薄くのばし、塩・こしょう・しょうゆをふりかける。

②Aを混ぜ合わせる。

③肉にパン粉と粉チーズをまぶして②をくぐらせ、再びパン粉をまぶし軽く押さえてパン粉を落着かせる。

④フライパンに多めのサラダ油を熱し、③を表になるほうを下にして入れ、フライパンをゆすりながら、両面をこんがり焼く。トマトを添えて盛る。

わが家のアイドル

飯島綾夏ちゃん

父 幸広さん 母 真澄さん

平成7年8月1日生まれ



♥家族からの一言

絵本や歌が大好きで、毎日、「お母さんと一緒に」を見ながら躍つています。

健康第一で、明るく、誰にでも好かれるやさしい子になつてほしいと思います。

八郷の民俗資料

(11)

算盤(そろばん)

商業用具のひとつとして広く重宝が
られ、身近な計算機として活用が図ら
れている算盤の歴史も古い。

算盤は中国の元代末のころに発明され、明時代に入り大いに発達したといわれるが、わが国に伝来したのは室町時代のころというのが定説のようである。

現在、計算機具として中国はもちろ
ん、日本、南北朝鮮のほか、東南アジア
でも広く使われている。

遠藤利貞著『日本算学史』によると、
算盤は豊臣秀吉の家臣で毛利勘兵衛重

能という者が明に渡つて「算法統宗」
を学び、帰朝して門弟にその術を伝え
たという。その法は、算木によらず珠

一玉が五つの算盤の発生は宋代以前と
考えられている。

算盤の前身は珠算で、五玉が一つ、
一玉が四つで、五玉と一玉を区別した
染はなかつたといわれ、五玉が二つ、
一玉が五つの算盤の発生は宋代以前と
これより始まるという。

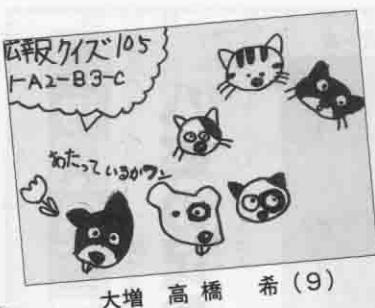
町文化財保護審議会委員 西宮一男

現在、算盤の生産地として、兵庫県
小学校四年生の算術の授業に暗算と珠
算を指導するようになってからである。
(播州そろばん)と島根県(雲州そろ
ばん)の一県が中心生産地として知ら
れている。

イラスト



東成井 木村きよみ (10)



大増 高橋 希 (9)



ゴリさん



EVANGELION



私も
ひとこと

買

物などで車で出かけると、目に
つくのが道路わきのゴミの山。

八郷町だけではなく、近くの市や町も
同じ状態です。一人ひとりが気をつけ
たいものです。

小幡 藤田まさ子 (40)
◆ 車の窓からゴミを捨てるのは簡単

ですが、拾うとなつたら大変な作業で
す。町としてもポイ捨ての禁止は看板
や広報などで訴えていますが、なかなか

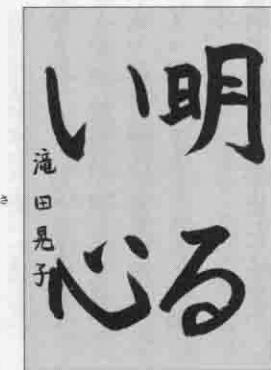
守られない状況です。本当に一人ひ
とりがゴミ捨てのモラルを守ることが
大切だと思います。

広報係

先 日少しめまいがし気分が悪くな
ったので、娘につれられ病院に
行きました。驚いたことに椅子はどこ
もいっぱいです。座る所がなく、立ってい

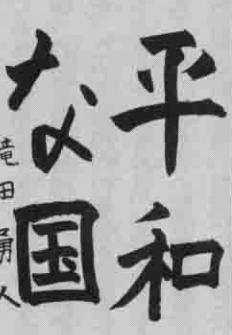
柿岡小三年 滝田晃子

評 玄潮会 森 浩亭



すつきりと、冴えわたった作品
です。

無理のない運筆で、拡がりある
作品。



柿岡小五年 滝田勇人

習字コ一ナ一

フラワーパーク特製の
テレフォンカードが
当たるよ

広報クイズ 107

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①広報「やさと」は今月号で通算
何号でしょう。

- (A) 500号 (B) 600号
(C) 700号

②今年度の優良農業後継者として
表彰されたのは何人?

- (A) 2人 (B) 3人 (C) 4人

③教育振興大会が行われたのは何
月何日でしょう。

- (A) 1月26日 (B) 2月2日
(C) 2月9日

〔応募の方法〕

☆ハガキに広報クイズ107と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこと」
へのご意見や広報の感想などを
書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10人に、茨
城県フラワーパーク特製のテレ
fonカードをプレゼントします。

☆締切日 平成9年3月20日

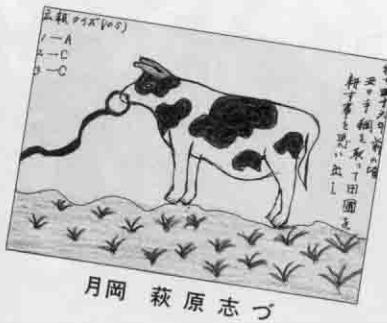
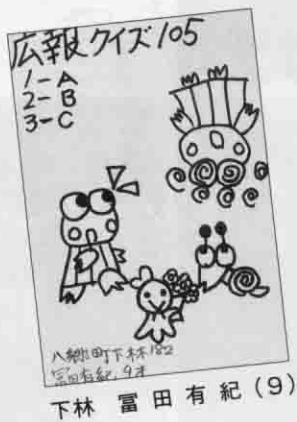
☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
5680-1 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙4月号

〔広報クイズ105の当選者の発表〕

正解は1-A、2-B、3-Cでした。
応募総数28通、正解26通の中から
次の10人が当選しました。

木崎みさ子(上青柳) 高橋希(大
増) 高橋憲一(柿岡) 市村志つ(小
見) 安達正子(宇治会) 富田美江
子(大塚) 藤田まさ子(小幡) 伊
東としえ(上林) 入江亮(大増)
田口ふみ(片野) [敬称略]



●やさと文芸

隣り近所へ香りを分けて春を告げてゐる梅の花
供へたる臘梅匂う夫の墓
冬風といへども岸辺波のあり
冬晴れの空に一线飛行雲

俚 詞 鈴木 弦月選
柿岡 上曾醉人
山崎 小池勇
下林 飯村古郷
大山 恒泉

中戸吉田とし
柿岡小池勇
山崎小松みき
下林飯村古郷
大山恒泉

俳 句 綿引鼓峰選

吉生土佐信司
弓弦塚田喜代
東成井鴻巣益子
吉生土佐信司
弓弦塚田喜代
東成井鴻巣益子
吉生土佐信司
弓弦塚田喜代
吉生土佐信司

短歌 吉田次郎選

やさとメモリー



昭和三十三年当時の成人式典。
髪形や服装に時代の移り変わりを感じます。

まちの話題できここと

身近な出来事や地元の話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課内線二三四三)

とぎめき
ティータイム

大寒のなか熱戦が続く

第四回八郷町サッカー大会が一月十五日、総合運動公園で開催されました。

大会は町長、体育協会長の激励の挨拶に続き、八チームが参加して始まりました。柿岡中サッカー部の新鋭チームを始め、町内の強豪チームや初参加の石岡信

用金庫チームなどが、交流をはかりながら試合が展開されました。また、各チームとも技術が向上し、一点を争う好試合の連続でした。結果は次のとおりです。

〔優勝〕フレームスター 〔準優勝〕はいそふと(柿岡中OB)

優勝したフレームスターの皆さん

寒さに負けず健脚を競う

第二十回町民マラソン大会が一月二十日、総合運動公園を発着点に開催。千人あまりの参加者が、四つのコースに別れて、健脚を競いました。各種目別三位までの結果は次のとおりです。

◎二キロコース

〔小学三・四年生男子〕①田山竜也(東

成井小) ②菊地卓(柿岡小) ③桜井浩司

(林小) 〔小学三・四年生女子〕①飯村

翠里(林小) ②菅谷美樹(吉生小) ③鴻

巣原由美(朝日小) 〔小学五・六年生女

子〕①山崎ゆかり(林小) ②久保田優美

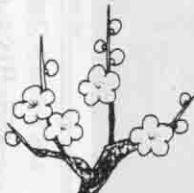
(林小) ③大場康恵(瓦会小) 〔一般女

子〕①鬼沢美智子 ②大場潤子 ③磯山美枝

◎三キロコース

〔一般男子〕①小松崎一郎 ②久保田啓一

③伊藤克己 〔一般女子〕①松延香保里



■訂正 一月号の「やさと文芸」俳句の紹引鼓峰さんは綿引鼓峰さんの誤りでした。訂正させていただくとともに、深くおわびいたします。



岡野恵美(小倉・22歳)さん

趣味はスノーボード。冬は休みになると、毎週のように滑りに行っています。



八郷町ゆかりの音楽家がコンサート

ソプラノの小仁所玉希さん

八郷町ゆかりの音楽家による「ジョイント・コンサートinやまと」が一月二十日、中央公民館大ホールにて開催されました。

この催しは同実行委員会が「芸術性豊かな音楽を聞いてほしい」と主催したもので、八郷町出身または在住の音楽家の皆さんが演奏を披露しました。

演奏者は飯田明さん（ギター）、小仁所玉希さん（ソプラノ）と夫君の末武佳

樹さん（バリトン）、魚住明子さん（バ

イオリン）・寺西木綿さん（ピアノ）

風戸陽子さん（チェロ）らビアノトリオ

「華」の皆さん、岡野由規さん（ソプラ

ノ）、森田美智子さん（ソプラノ）、宮

部裕美さん（ソプラノ）です。みごとな

演奏は、聴衆を魅了しました。

また、入場券はチャリティ協力券とし

て発売し、必要経費以外は町社会福祉協

議会へ寄付されます。

晴れの門出を祝う成人式

一月十五日は成人の日。この日、町では中央公民館で成人式が行われました。ことしの新成人は四百四十六人、そのうちおよそ七割の三百二十三人が式典に参加しました。式典では町長はじめ、教育長、議長らが祝辞を述べ、はれの門出を祝いました。

会場には晴れ着姿の女性や、スーツを着た男性が目立ち、華やかな雰囲気に包まれていました。また、久し振りに会った旧友たちと、再会を喜ぶ姿があちこちで見られ、賑やかな催しとなりました。

樂器に生きている音を与えるのは、人です。すばらしい音楽を奏でるために、厳しい練習をしなければならないでしょう。何でもそうかもしれません。人を感動させるためには、努力が必要です。すばらしい音楽を聞かせてくれた演奏者の皆さんには、たゆまぬ努力を重ねてます。また、コンサートを計画された実行委員会の皆さんへの感謝です。

さて、広報「やまと」も今月号で五〇〇号を数えました。これからも町民の皆さんに親しまれる広報紙をめざしてがんばりますので、よろしくお願いします。（武）

町の消防力が一堂に

機械器具や服装の点検、模範操法や分裂行進などが行われ、災害への備えに心構えを新たにしました。

新春恒例の町消防出初式が一月十日、総合運動公園で行われました。当日は穏やかに晴れ上がり、町消防団をはじめ、広域消防八郷消防署、小桜小の少年消防クラブ、婦人防火クラブなどおよそ六百人が参加しました。式典では



編集室

21世紀に向けて心豊かな教育を



岡村和夫さんは講演で、現在、日本が直面している深刻な問題「少子高齢化」、「国の財政破綻」、「産業空洞化」を提起し、その原因や解決策について、また日本の教育の問題点などを話されました。岡村さんは「国民が英知を結集し努力すれば、必ず問題は解決するだろう」と結んでいました。

第十九回教育振興大会（町教育委員会主催）が二月二日、中央公民館で開催され、教職員はじめ、それぞれの分野から約四百人が参加しました。同大会は二十一世紀に向けて、学校教育・社会教育・地域文化のバランスのとれた本町教育の振興発展をめざすことを目的に、毎年開かれています。

第一部では教育功労者やオアシス運動などの表彰が行われ、

第二部ではNHK解説委員岡村和夫さんの記念講演「一九九七年・日本の課題」が行われました。

第一部では寄付などを通じ教育の発展に尽くされた方や優良教職員、各分野で顕著な活動が認められた個人や団体、オアシス作文・標語入賞者、花とほうきの環境美化コンクール入賞団体などの表彰が行われ、それぞれ賞状と記念品が贈られました。

○優秀賞
▽鈴木聰子（芦穂小一年）▽本國彩（吉生小一年）▽板敷真純（恋瀬小一年）▽宮部恵（瓦会小四年）

○優良賞
▽熊岡真理（園部小四年）▽三浦百合（林小五年）▽松崎真由美（小桜小四年）▽堀江知世（朝日小三年）▽金子早織（柿岡中二年）▽梅津佳子（園部中三年）▽中嶋孝子（南中三年）

○優秀賞
▽平舞子（柿岡小二年）▽足立貴恵（芦穂小四年）▽堀野あずさ（吉生小四年）▽飯島一代（恋瀬小五年）▽萩原希望（瓦会小三年）▽磯村樹理（園部小六年）▽高野曜（東成井小五年）

○優良賞
▽塙舞（小桜小五年）▽鈴木徹（有明中一年）▽小松崎愛香（園部中一年）▽塙田美沙子（南中一年）

○優秀賞
▽「あいさつのなぞ」さくらいひでまさ（小幡小一年）▽「ごめんね」は心の底から出る言葉

○優秀賞
▽「うれしい一言」
高橋由香里（柿岡小五年）
嶋田優子（小幡小六年）

○優秀賞
▽「オアシス作文」の最優秀賞
および優秀賞の作品は六→七ページに掲載しました。

（敬称略）

最優秀賞 「おはよっ」は元気と笑顔はこぶ花 小幡小学校六年 嶋田 優子
同 言えるよね 大きな気持ちの小さな言葉 朝日小学校四年 大貫 恵美
おはよっと 交わすあいさつ 健やか家族 東成井 菱沼まつ子

オアシス運動標語入選作品

▽「あいさつのなぞ」さくらいひでまさ（小幡小一年）▽「ごめんね」は心の底から出る言葉

藤井優子（有明中三年）▽「歴史



藤井優子さん

●発行／八郷町役場 ●編集／秘書広聴課・茨城県新治郡八郷町柿岡5680-1 ☎0299(43)1111(内線1343) FAX(43)6732 (16)